

# 頑張る三坂地っ子 パート15

## 【1年2組 算数】

100までの数字の表をかいて、きまりを見つけます。教師の明確で具体的な指示により、子供達は集中して授業に取り組んでいました。授業初めの礼や机上の整理もバッチリです。表を横に見て気付いたこと、縦に見て気付いたことからきまりを確認し、後半は、見つけたきまりを使って問題にチャレンジです。「49より1大きい数は?」「80より1小さい数は?」と、作成した表を使いながら、教師の出すミッションに次々チャレンジしました。



## 【6年1組 算数】

重なりに気を付け、問題を解いていきます。まず、問題文から気付きを発表し合う中で、「図が使いそう。」「テープ図を使うといい。」「あー(なるほど)。」「人数は49人だと思う。」「ちょっと反論させてもらいたい。」・・・と解決に向けた思考が整理されていきます。その後、問題文に立ち返らせ、自力解決や学び合いを通して、一人一人が考えをもって説明できるまでに深まっていた。学びに向かう力がしっかりと育っていると感じました。



## 【6年2組 算数】

1組と同じく重なりに着目させて解いていく授業。みかんとバナナと両方に手を挙げた人には、みかんとバナナそれぞれ1個ずつ配られるから、かけ算だけではなく、たし算も必要、と気付きが出ました。すると、そこから立場が3つある(みかんだけ、バナナだけ、両方)というヒントが見えてきました。そして、重なりに着目しながら、配られるみかんとバナナの数をそれぞれの立場ごとに、式や図で求めることで答えを見出していました。

